

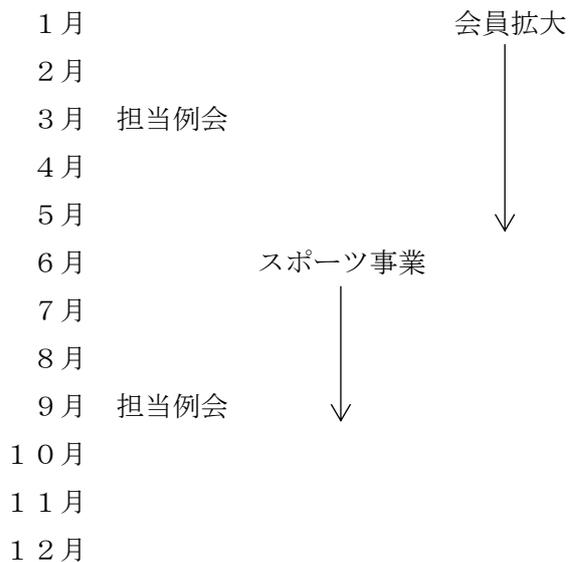
青少年スポーツ推進委員会事業計画

委員長 小川 文太

1. 基本方針

- 1 青少年期ではスポーツを通して多くの成長の機会があります。しかし近年、長岡では生活
- 2 環境の変化や少子化、指導教員不足の影響によりスポーツをする機会そのものが減少しつ
- 3 つあります。本年は様々な競技が行われるオリンピック、パラリンピックが東京で開催され、
- 4 スポーツに関心が高まる今こそ、子供たちの夢を広げ、スポーツ環境の向上に取り組み、市
- 5 民とともに次世代を担う子供たちの未来への希望を描いていく必要があります。
- 6 まず、子供や教育者である大人にスポーツのもつ魅力を感じてもらうために、コミュニ
- 7 ケーション能力や克己心、他人に対する思いやりといった心身の健全な発達を促し、スポー
- 8 ツがもたらす様々な効果を学び、人間形成の機会を創出できる可能性を伝えます。そして、
- 9 子供たちに自ら未来を切り開く力を養ってもらうために、人を夢中にさせる魅力あるスポ
- 10 ーツを通じて、挑戦することの大切さを体感してもらい、子供のやる気や意欲を引き出し、
- 11 夢を掻き立てる力と生き抜く自信を育む事業を展開します。さらに、子供たちがスポーツを
- 12 通じて活発に人と交流できる機会を創るために、子供たちを取り巻く大人に、子供と積極的
- 13 に関わる大切さ、必要性を実感してもらい、人と人が生き生きと交流をしあい、子供から大
- 14 人まで多くの市民が目的を共有し、一体となれる事業を展開します。また、子供たちがスポ
- 15 ーツに積極的に取り組むことが出来る環境を整えるために、行政や学校、関係諸団体と連携
- 16 を図り、スポーツのもつ大きな力をまちづくりに最大限に活かし、情報収集や意見交換を行
- 17 う機会を設けます。
- 18 本年度、青少年スポーツ推進委員会は、一年間の活動を通じ、多くの市民からスポーツの
- 19 もつ大きな力を実感してもらい、夢と希望あふれる次世代を担う子供たちが自らの個性や
- 20 能力を伸ばせる、明るく笑顔で健全に成長できる希望ある未来を描きます。

2. 年間スケジュール



3. 会員拡大方針

入会候補者に自らの経験を基に青年会議所活動の意義や魅力を伝え、4名以上の会員拡大を行います。